

本校の概要

- 【学習指導要領の内容】
 「言葉の特徴や使い方に関する事項」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「情報の扱い方に関する事項」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「我が国の言語文化に関する事項」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「話すこと・聞くこと」
 ◆全国平均とほぼ同程度であるが、上回っている。
- 「書くこと」
 ◆全国平均とほぼ同程度であるが、上回っている。
- 「読むこと」
 ◆全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

- 記述式の問題では、全国同様に無回答が多いこと
- 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題の正答率が低いこと

改善の方向

- 物語文や説明文などの文章を要約したり、要点を交流したりする学習活動の充実
- 図や表を基に、目的に合った紹介文や説明文を書いたり、発表したりするなど、適切にまとめる学習活動の充実

本校の概要

- 【学習指導要領の領域】
- 「数と計算」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「図形」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「変化と関係」
 ◆全国平均を上回っている。
- 「データの活用」
 ◆全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

- 分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数のいくつ分かを数や言葉を用いて記述する問題で全国同様無回答が多いこと
- 目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題の正答率が低いこと

改善の方向

- 単位分数のいくつ分になるのかを捉える問題に取り組むことで、分数の理解を深める学習の充実
- グラフから目的に合った数値を読み取り、条件に当てはまることを、言葉や数を用いて表現する学習の充実

理科

本校の概要

【学習指導要領の領域】

「エネルギーを柱とする領域」

◆全国平均を上回っている。

「粒子を柱とする領域」

◆全国平均を上回っている。

「生命を柱とする領域」

◆全国平均を上回っている。

「地球を柱とする領域」

◆全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

●身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識を見る問題の正答率が低いこと

●種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現する問題の正答率が低いこと

改善の方向

○磁石に引き付けられるか調べるなど、目的をもった活動時間を十分に確保し、理解を深める学習の充実

○事実や考えについて、差異点や共通点を交流する時間を設け、そこから課題を見いだす学習の充実

学習状況調査 学校や家庭の「学習」「生活」の様子について

生活面等の質問事項から

- 「読書は好き」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「新聞を読んでいる」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「人が困っているときには、進んで助けている」と答えた子の割合は、全国とほぼ同程度であるが、やや上回る。
- 「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた子の割合は、全国とほぼ同程度であるが、やや上回る。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「自分には、よいところがあると思う」と答えた子の割合は、全国とほぼ同程度であるが、やや下回る。
- 「将来の夢や目標をもっている」と答えた子の割合は全国より低い。

学校生活の質問事項から

- 「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「国語の勉強は得意」「算数の勉強は得意」「理科の勉強は得意」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思う」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思う」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問をもったり問題を見いだしたりしている」と答えた子の割合は、全国より高い。
- 「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」と答えた子の割合は、全国とほぼ同程度であるが、やや下回る。